

教務ガイダンス

商学部 経営・流通学科
経営管理学系 1年次

※配布の「**配布書類及び解説**」に記載されているものが、
すべて手元にあるか確認してください。



本日の内容

大学とは

卒業するためには

履修登録の仕方（時間割作成）

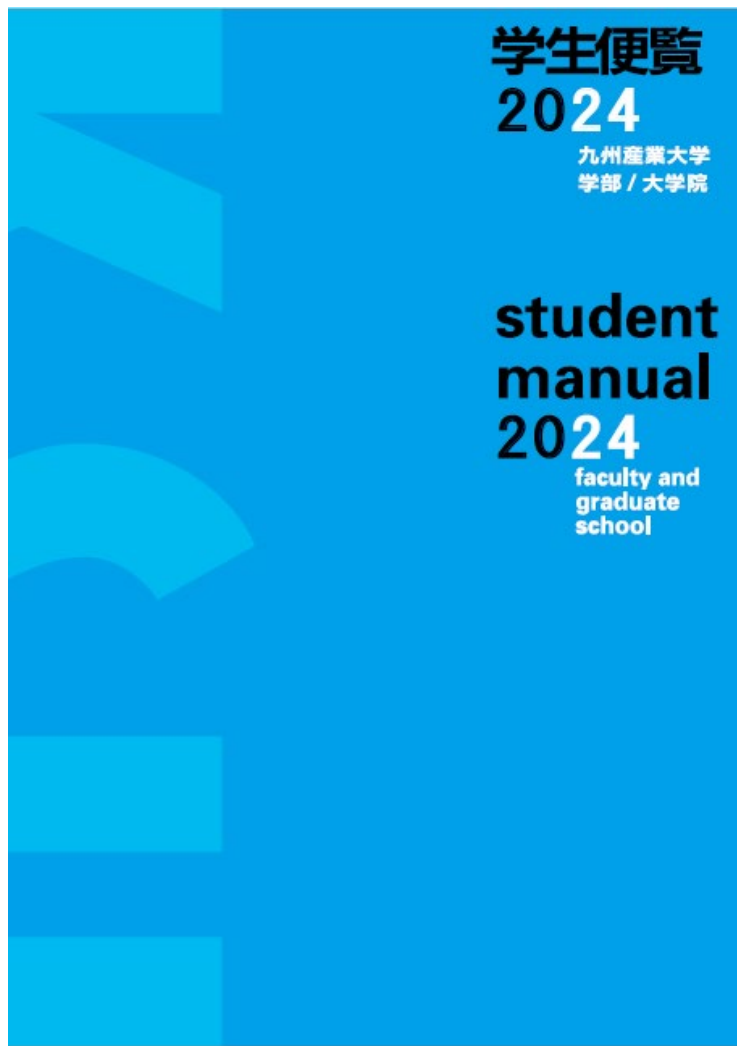
大学生活を過ごす上で

高校と大学の違い

	高校	大学
学期制	3学期制(原則)	2学期制(前学期・後学期)
授業時間	50分	100分
授業時間割 (履修)	指定されている (クラス共通)	自分自身で 選択 する
クラス制及び クラス担任	あり (1クラス10~20人程度)	あり (ゼミナール担当教員)
教室	指定されている (クラス共通)	選択した授業科目によって 異なる (授業科目ごとに指定)
卒業要件	学年制(原則)	単位制 (124単位以上) 各学部の卒業に必要な単位数を修得する

大学生は「自己選択→自己決定→**自己責任**」

学生便覧



在学中、すべてのルールは
学生便覧に基づいている

学年暦(P.1)

1年間のスケジュール

一般のカレンダーと**異なり**、
休暇期間・祝日授業日等
を掲載

学生便覧【建学の理想と理念について】

九州産業大学 1960年設立

創設者 中村治四郎(1907年～1974年)

〈建学の理想〉 学則 第1条
(学生便覧4P)

産学一如

産業と大学は車の両輪のように一体となって、
時々の社会のニーズを満たすべきである。

〈建学の理念〉 学則 第1条

市民的自覚と中道精神の振興
実践的な学風の確立

〈人材育成及び教育研究上の目的〉
学則 第1条の2 (学生便覧4P)

九州産業大学は、広く産業界の期待に応えられる
「実践力」「熱意」「豊かな人間性」を持った人材を輩出することを目的としています。



学生便覧【修業年限・在学年限】

学則 第3条～第4条 (学生便覧P.5)

〈修業年限〉

第3条 本学の修業年限は、4年とする。

〈在学年限〉

第4条 学生は、8年を超えて在学することはできない。

2 前項の規定にかかわらず、編入学又は再入学を許可された学生は、修業すべき年数の2倍を超えて在学することはできない。

**学生便覧5ページにマーカーなどを
引いてわかるようにしておきましょう**

学年暦

前学期授業: 4月 8日 (月) - 7月19日 (金)

後学期授業: 9月16日 (月) - 12月24日 (火)

[授業回数: 半期14回・通年28回]

祝日授業実施日	4月29日 (月) 昭和の日 7月15日 (月) 海の日 9月16日 (月) 敬老の日 9月23日 (月) 振替休日 (秋分の日) 10月14日 (月) スポーツの日 ※授業日のため忘れずに登校すること!
補講日	土曜日または平日6限目に実施
チャレンジマンス	夏季: 7月28日 (日) - 9月15日 (日) 春季: 1月21日 (火) - 3月20日 (木) ※長期休業期間中の学外での活動を推奨 (海外留学、ボランティア活動、インターンシップ参加など)

学年暦【定期試験・追試験】

定期試験

前学期 | 7月22日（月）－ 7月27日（土）まで

後学期 | 1月10日（金）－ 1月20日（月）まで

追試験

定期試験を**病気、その他やむを得ない事由**で受験できなかった学生に対して行う。

追試験を申し出ることができる事由は**学生便覧**を確認すること。

K'sLife(ケースライフ)



九州産業大学のアカウントを使用してサインインしてください。

サインアウトしない

[サインイン](#)

下記システムの共通ログインページです

- Microsoft365
- AdobeCC
- HUE
- ActiveImail
- Proself
- armoリリースノート
- K'sLife

「サインアウトしない」をONにすると同一ブラウザでの認証情報を24時間保持します。

© 2018 Microsoft

**個人の履修登録、成績、連絡通知について
閲覧可能なWEBサイト
※毎日確認すること**

教務部ホームページ

時間割（授業・定期試験）など教務に関する情報を掲載

トップページ

- 教務課からのお知らせ
- よくある質問
- 利用の手引き
- 学籍関係 etc...

学部別ページ

- 履修・授業・卒業に関すること
- 時間割
- 学部からのお知らせ etc...



【商学部HP】

AIチャットbot

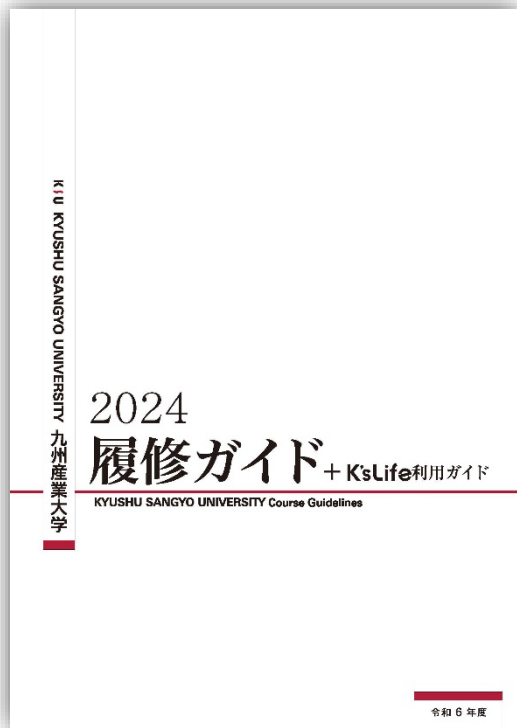


チャットbotに質問

まずはクリック！

- 24時間365日対応可能なAIを使ったシステムです。
- 分からないことがあれば、まずはチャットbotに質問してみましょう！
- 教務部HP、K's Lifeの画面から質問できます。

履修登録



自分で時間割を作成し、
K'sLifeで授業科目を
WEB登録すること

本年度の履修に関する手引書。
講義受講の注意事項を記載。
必ず一読し、履修登録すること。

シラバス

科目コード	DFG30001		
科目名	九州地域学		
担当教員	千 相哲 木村 俊夫 古賀 彰生 雲俣 優 末松 剛 山下 永子 小池 嘉史 高山 和幸 田代 雅彦 基橋 誠 大方 優子 宮岡 祐司 森下 俊一郎 豊島 茂		
対象学年	1年	クラス	[001]
講義室	N302教室	開講学期	後期
曜日・時限	火4	単位数	2
授業形態		単位数	2
準備事項			
備考			
実務家教員	<input type="checkbox"/>		
A 講義概要/Class Outline	地域を取り巻く環境が大きく変化していく中で、地域住民が地域を見直し、誇りを持ち続けられる社会を実現し、地域社会が自律性・独自性を維持するためには、地域の文化的資源の再認識と価値付けが求められる。この授業では、専門領域の異なる教員が連携し、九州の地域社会、経済、産業、人々の暮らしを総合的に概観しながら、九州の地域課題の本質の基本認識、問題解決に必要な考え方、専門領域横断的分析方法や考察方法について学ぶ。【本授業は対面と遠隔を組み合わせて実施し、対面・遠隔の実施日程は初回の授業で指示します】		
B 講義計画(テーマ及び学習内容)	回	内容	
	1	九州の観光特性と観光ビッグバンについて学ぶ。	
	2	九州地域の地理的特性と主要産業の分布について、他の地域との関係について学ぶ。	
	3	九州地域における芸術文化を通じた地域活性化の取り組みについて学ぶ。	
	4	九州地域における農業について、その特徴を農産物ブランドから学ぶ。	
	5	九州地域における地方自治の現状と課題について学ぶ。	
	6	九州地域における様々な課題について、憲法、行政法、地方自治法について学ぶ。	
	7	公的統計を把握しながら、九州地域の人口構成・移動、住まい、暮らしについて学ぶ。	
	8	九州主要地域の国際戦略・都市マーケティング戦略について学ぶ。	
	9	地域に根ざした歴史史料に着目し、先人の育んできた地域社会・暮らしについて学ぶ。	
	10	アニメ聖地巡礼による九州地域への誘客の可能性について、事例から学ぶ。	
	11	温泉王国九州の魅力とは何か。温泉地域の観光の動向とまちづくりについて学ぶ。	
	12	九州の温泉旅館のおもてなしマネジメントについて学ぶ。	
	13	九州の旅行業界のニュービジネスについて学ぶ。	
	14	九州はひとつの理念と九州観光のブランディングについて学ぶ。	
C 到達目標/Class Goal	九州の地域社会や地域課題について学ぶことにより、学部全体の教育を担う		
D 準備学習の内容(事前・事後学習)	事前学習：教科書の該当部分を事前に読んで講義に臨むこと。(30時間程度) 事後学習：教科書で講義内容を復習し、基礎知識や観光用語を確認すること		
E 評価基準GradingCriteria	地域共創学部授業科目履修規程「成績評価基準」に基づいて評価する。秀で、可(C)60点から69点まで、不可59点以下		
F 評価方法/Grading Method	授業毎の小テストの結果を総合して評価する。		
G 受講上の注意/Class Rules	講義中は私語を慎むこと。また、講義室は座席指定を行う。		
H 受講前提/Prerequisite	本科目は地域共創学部の全員履修科目であるため、受講生数が教席のキャパをオーバーする場合は、地域共創学部の学生の履修を優先する。		
I 関連する科目RelatedClass	観光関連科目、地域づくり関連科目		

授業科目の内容・学修計画等を記載
K'sLifeで閲覧可能

※シラバスを確認の上で
履修登録すること

出席

入室登録	授業開始 10分前 から 授業開始 (チャイム) まで
退室登録	授業終了 15分前 から 授業終了 10分後 まで

出席の登録は、各教室に設置のICカードリーダーに
学生証をかざす必要がある。

※学生証をかざす**時間帯**には注意すること。

休講・補講

休講：授業担当者のやむを得ない理由で授業が行われないこと。

補講：休講した授業を補うために行う授業。
土曜日または平日の6限に実施。

※休講・補講の情報は**K'sLifeで通知**。

大学の学修

1 時間割を作成、WEB履修登録を行う

時間割確定後、教科書を購入

2 授業に出席

休講・補講に気を付けること

3 レポート提出等、定期試験

4 卒業に必要な単位を修得

5 卒業



学生便覧・履修ガイド・
授業時間割表を参照すること

本日の内容

大学とは

卒業するためには

履修登録の仕方（時間割作成）

大学生活を過ごす上で

卒業要件と単位認定方法

「学則」 大学全体に関するルール

- ・ 第15条：卒業要件（学生便覧P.8）
商学部の別表第10は、学生便覧P.61に記載。
卒業までに **1 2 4 単位以上** 必要。
- ・ 第18条：単位の認定（学生便覧P.8）
授業科目修了の認定は、筆記又は口頭による試験や
その他適当な方法によって行われる。

成績評価は以下表示形式。

秀(S)・優(A)・良(B)・可(C)・不可(D/E)

単位修得

教育課程

専門科目

特定の分野について
専門的に学ぶ
(学部・学科で異なる)

基礎教育科目

広く様々な学問を学び
人間力を養う

外国語科目

外国語によるコミュニケーション能力を養う
(英語・初修外国語)

「聞く・話す・読む・書く」

卒業（124単位以上）

商学部 履修規程第6条：卒業要件

授業科目区分	授業科目及び単位数			
専門科目	コース科目	選択必修科目	26単位以上	さらに 専門科目 から 24単位 以上 さらに 専門科目、 基礎教育科目 及び 外国語科目から 20単位以上
		選択科目	8単位以上	
	学系科目		6単位以上	
	実践力育成科目		12単位以上	
	資格関連科目		4単位以上	
基礎教育科目			16単位以上	
外国語科目	8単位以上（英語6単位以上）			
合計				124単位以上

大学を卒業するには・・・

- ・専門科目【80単位以上】
- ・基礎教育科目【16単位以上】
- ・外国語科目【8単位以上】
- ・さらに専門科目・基礎教育科目・
外国語科目から【20単位以上】



合計で124単位以上

専門科目について

- = 全員履修科目かつ選択必修科目
- = 学系内全員履修科目かつ選択必修科目
- △ = コース選択必修科目

※選択必修科目26単位以上

① 選択必修科目+コース科目+学系科目

40単位以上

② 実践力育成科目12単位以上

③ 資格関連科目 4 単位以上

④ さらに専門科目から24単位以上

①・②・③・④の専門科目の合計が、80単位以上

※コース科目：所属するコースの選択必修科目と選択科目のこと

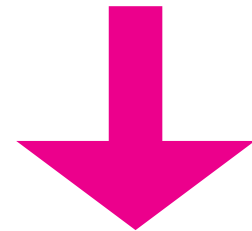
区分	○は全員履修科目かつ選択必修科目、□は学系内全員履修科目かつ選択必修科目、●は学系内履修科目かつ選択必修科目、△はコース選択必修科目											卒業要件
	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		展開・応用科目		単位	
	入門科目	単位	基幹科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位				
総合科目	●コース入門ゼミナール	2	●ゼミナールⅠ	4	●ゼミナールⅡ	4	●卒業論文ゼミナール	8			4	
専門科目	共通科目	○経済学入門	2								2	
	企業経営コース	□経営学入門	2	○特別講義A	(2)	△経営史	2	△経営管理論	2	△経営戦略論	2	
	ファイナンスコース	□ファイナンス入門	2	△ファイナンス入門	2	△金融論	2	△中小企業論	2	△経営実践基礎論	4	
	会計コース	□会計学入門	2	△簿記	2	△簿記	2	△簿記	2	△簿記	2	
	マーケティングコース	□流通入門	2	△流通入門	2	△流通入門	2	△流通入門	2	△流通入門	2	
	国際ビジネスコース	□国際ビジネス入門	2	△国際ビジネス入門	2	△国際ビジネス入門	2	△国際ビジネス入門	2	△国際ビジネス入門	2	
	社会情報コース	□社会情報入門	2	△社会情報入門	2	△社会情報入門	2	△社会情報入門	2	△社会情報入門	2	
	実践力育成科目	●インターンシップ入門	2	●インターンシップ入門	2	●インターンシップ入門	2	●インターンシップ入門	2	●インターンシップ入門	2	
	研修科目											4
	資格関連科目	○マーケティング基礎講座	2	○マーケティング基礎講座	2	○マーケティング基礎講座	2	○マーケティング基礎講座	2	○マーケティング基礎講座	2	4

卒業要件の確認【専門科目】

○は全員履修科目かつ選択必修科目、□は学系内全員履修科目かつ選択必修科目、●は全員履修かつ選択科目、△はコース選択必修科目

区分	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		卒業要件		
	入門科目		基礎科目		展開・応用科目		卒業科目				
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位			
専門科目	共通科目	●コース入門ゼミナール 2	○ゼミナールⅠ 4	●ゼミナールⅡ 4	●卒業論文ゼミナール 8				コース選択必修 さらに専門科目、基礎教育科目及び外国語科目から24単位以上 さらに専門科目、基礎教育科目及び外国語科目から20単位以上		
	企業経営コース	○経営学入門 2	○経済学入門 2	○簿記論 2	○マーケティング入門 2	○企業論入門 2	○情報リテラシー入門 2				
		□ファイナンス入門 2	○経営史 2	○経営管理論 2	○人的資源管理論 2	○経営戦略論 2	○ベンチャービジネス論 2	○経営管理論 2		○生産システム論 (2)	○ビジネスケース分析 (2)
	ファイナンスコース	○ファイナンス入門 2	○経営史 2	○経営管理論 2	○人的資源管理論 2	○経営戦略論 2	○ベンチャービジネス論 2	○経営管理論 2		○生産システム論 (2)	○ビジネスケース分析 (2)
		○会計学入門 2	○経営史 2	○経営管理論 2	○人的資源管理論 2	○経営戦略論 2	○ベンチャービジネス論 2	○経営管理論 2		○生産システム論 (2)	○ビジネスケース分析 (2)
	会計コース	○初級簿記 2	○経営史 2	○経営管理論 2	○人的資源管理論 2	○経営戦略論 2	○ベンチャービジネス論 2	○経営管理論 2		○生産システム論 (2)	○ビジネスケース分析 (2)
		○初級簿記 2	○経営史 2	○経営管理論 2	○人的資源管理論 2	○経営戦略論 2	○ベンチャービジネス論 2	○経営管理論 2		○生産システム論 (2)	○ビジネスケース分析 (2)
	マーケティングコース	○マーケティング入門 2	○経営史 2	○経営管理論 2	○人的資源管理論 2	○経営戦略論 2	○ベンチャービジネス論 2	○経営管理論 2		○生産システム論 (2)	○ビジネスケース分析 (2)
		○国際ビジネス入門 2	○経営史 2	○経営管理論 2	○人的資源管理論 2	○経営戦略論 2	○ベンチャービジネス論 2	○経営管理論 2		○生産システム論 (2)	○ビジネスケース分析 (2)
	国際ビジネスコース	○国際ビジネス入門 2	○経営史 2	○経営管理論 2	○人的資源管理論 2	○経営戦略論 2	○ベンチャービジネス論 2	○経営管理論 2		○生産システム論 (2)	○ビジネスケース分析 (2)
		○国際ビジネス入門 2	○経営史 2	○経営管理論 2	○人的資源管理論 2	○経営戦略論 2	○ベンチャービジネス論 2	○経営管理論 2		○生産システム論 (2)	○ビジネスケース分析 (2)
	社会情報コース	○社会情報入門 2	○経営史 2	○経営管理論 2	○人的資源管理論 2	○経営戦略論 2	○ベンチャービジネス論 2	○経営管理論 2		○生産システム論 (2)	○ビジネスケース分析 (2)
○社会情報入門 2		○経営史 2	○経営管理論 2	○人的資源管理論 2	○経営戦略論 2	○ベンチャービジネス論 2	○経営管理論 2	○生産システム論 (2)	○ビジネスケース分析 (2)		
実践力養成科目	○九州ビジネス入門 2	○経営史 2	○経営管理論 2	○人的資源管理論 2	○経営戦略論 2	○ベンチャービジネス論 2	○経営管理論 2	○生産システム論 (2)	○ビジネスケース分析 (2)		
	○九州ビジネス入門 2	○経営史 2	○経営管理論 2	○人的資源管理論 2	○経営戦略論 2	○ベンチャービジネス論 2	○経営管理論 2	○生産システム論 (2)	○ビジネスケース分析 (2)		
資格等関連科目	○キャリア演習(入門) 2	○経営史 2	○経営管理論 2	○人的資源管理論 2	○経営戦略論 2	○ベンチャービジネス論 2	○経営管理論 2	○生産システム論 (2)	○ビジネスケース分析 (2)		
	○キャリア演習(入門) 2	○経営史 2	○経営管理論 2	○人的資源管理論 2	○経営戦略論 2	○ベンチャービジネス論 2	○経営管理論 2	○生産システム論 (2)	○ビジネスケース分析 (2)		

- = 全員履修科目かつ選択必修科目
- = 学系内全員履修科目かつ選択必修科目
- = 全員履修かつ選択科目
- △ = コース選択必修科目



以下の科目は教務部で登録をしています。

要チェック!

- **全員履修科目かつ選択必修科目**
 「経営学入門」「経済学入門」「簿記論」
 「マーケティング入門」「企業論入門」
 「情報リテラシー入門」
- **学系内全員履修科目かつ選択必修科目**
 「ビジネススキル入門（ビジネス初能力検定3級）」
 「ファイナンス入門」「会計学入門」
- **全員履修科目かつ選択科目**
 「キャリア演習（入門）」「コース入門ゼミナール」

登録がされていない場合は、必ず教務課商学部窓口【1号館1階】に来てください。

〈基礎教育科目・外国語科目〉

年次別授業科目配当表
4年間で履修できる基礎教育科目と
外国語科目が全て記載されている。

【基礎教育科目】

卒業までに

16単位以上

【語学科目】

卒業までに

外国語 8 単位以上

(英語 6 単位以上)

区分	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		卒業要件		
	授業科目(単位)		授業科目(単位)		授業科目(単位)		授業科目(単位)				
基礎教育科目	入学	入学オリエンテーション (2)							16単位以上		
	学修基礎	実用国語(文筆力)	(2)	実用国語(伝達力)	(2)						
		実用数学(計算力)	(2)	実用数学(活用力)	(2)						
		くらしの中の数学	(2)								
		A1導入	(2)								
		プログラミング導入	(2)								
	キャリア	キャリア形成基礎	(2)	キャリア開発	(2)	キャリア形成戦略	(2)				
		就職者リテラシー	(2)								
		消費者リテラシー	(2)								
	文理芸術融合科目	実践クロス学習	(2)			インタラクティブディスカッション	(2)				
		実践クロス学習	(2)								
		実践力養成演習	(2)								
		課題解決演習	(2)								
		授業講座	(2)								
	科目	日本の歴史	(2)								16単位以上
		世界の歴史	(2)								
哲学の世界		(2)									
文学の世界		(2)									
心理学の世界		(2)									
文化人類学		(2)									
美学・美術史		(2)									
芸術の世界		(2)									
人文科学の世界		(2)									
社会学の世界		(2)									
科目	日本の憲法	(2)						16単位以上			
	現代の政治	(2)									
	人権・同和問題	(2)									
	ジェンダーと社会	(2)									
	社会科学の世界	(2)									
科目	科学の世界	(2)						16単位以上			
	地球環境	(2)									
	生物の世界	(2)									
	自然科学の世界	(2)									
科目	スポーツ科学演習	(2)						16単位以上			
	心と身体の健康	(2)									
外国語科目	Listening & Writing I (1) / Listening & Writing II (1) / Listening & Writing III (1) / Listening & Writing IV (1)							8単位以上			
	Listening & Speaking I (1) / Listening & Speaking II (1) / Listening & Speaking III (1) / Listening & Speaking IV (1)										
	English Plus (1)										
	English Expressions (2)										
	Four Skills I (2)	(2)	TOEIC Plus (2)	(2)							
	Four Skills II (2)	(2)	Reading Focus (2)	(2)							
	Labo Training I (1)	(1)	Writing Focus (2)	(2)							
	Labo Training II (1)	(1)	Business English (2)	(2)							
	Domestic Job Training (4)	(4)	English Pronunciation (2)	(2)							
	Overseas Job Training (4)	(4)	Introduction to Translation (2)	(2)							
初修外国語科目	ドイツ語Ⅰ (1) / ドイツ語Ⅱ (1) / ドイツ語Ⅲ (1) / ドイツ語Ⅳ (1)	(1)	ドイツ語Ⅰ (1) / ドイツ語Ⅱ (1) / ドイツ語Ⅲ (1) / ドイツ語Ⅳ (1)	(1)				8単位以上			
	ドイツ語会話Ⅰ (1) / ドイツ語会話Ⅱ (1) / ドイツ語会話Ⅲ (1) / ドイツ語会話Ⅳ (1)	(1)	ドイツ語会話Ⅰ (1) / ドイツ語会話Ⅱ (1) / ドイツ語会話Ⅲ (1) / ドイツ語会話Ⅳ (1)	(1)							
	フランス語Ⅰ (1) / フランス語Ⅱ (1) / フランス語Ⅲ (1) / フランス語Ⅳ (1)	(1)	フランス語Ⅰ (1) / フランス語Ⅱ (1) / フランス語Ⅲ (1) / フランス語Ⅳ (1)	(1)							
	フランス語会話Ⅰ (1) / フランス語会話Ⅱ (1) / フランス語会話Ⅲ (1) / フランス語会話Ⅳ (1)	(1)	フランス語会話Ⅰ (1) / フランス語会話Ⅱ (1) / フランス語会話Ⅲ (1) / フランス語会話Ⅳ (1)	(1)							
	韓国語Ⅰ (1) / 韓国語Ⅱ (1) / 韓国語Ⅲ (1) / 韓国語Ⅳ (1)	(1)	韓国語Ⅰ (1) / 韓国語Ⅱ (1) / 韓国語Ⅲ (1) / 韓国語Ⅳ (1)	(1)							
	韓国語会話Ⅰ (1) / 韓国語会話Ⅱ (1) / 韓国語会話Ⅲ (1) / 韓国語会話Ⅳ (1)	(1)	韓国語会話Ⅰ (1) / 韓国語会話Ⅱ (1) / 韓国語会話Ⅲ (1) / 韓国語会話Ⅳ (1)	(1)							
	実用韓国語 (1) / 上級韓国語 (1)	(1)									
	中国語Ⅰ (1) / 中国語Ⅱ (1) / 中国語Ⅲ (1) / 中国語Ⅳ (1)	(1)	中国語Ⅰ (1) / 中国語Ⅱ (1) / 中国語Ⅲ (1) / 中国語Ⅳ (1)	(1)							
	中国語会話Ⅰ (1) / 中国語会話Ⅱ (1) / 中国語会話Ⅲ (1) / 中国語会話Ⅳ (1)	(1)	中国語会話Ⅰ (1) / 中国語会話Ⅱ (1) / 中国語会話Ⅲ (1) / 中国語会話Ⅳ (1)	(1)							
	実用中国語 (1) / 上級中国語 (1)	(1)									
日本語科目	アカデミック日本語 (1) / アカデミック日本語 (1) / アカデミック日本語 (1) / アカデミック日本語 (1)	(1)	アカデミック日本語 (1) / アカデミック日本語 (1) / アカデミック日本語 (1) / アカデミック日本語 (1)	(1)	グローバル日本語 (1)			8単位以上			
	関心・専攻 A (1) / 関心・専攻 A (1) / 関心・専攻 A (1) / 関心・専攻 A (1)	(1)	関心・専攻 A (1) / 関心・専攻 A (1) / 関心・専攻 A (1) / 関心・専攻 A (1)	(1)							
	関心・専攻 B (1) / 関心・専攻 B (1) / 関心・専攻 B (1) / 関心・専攻 B (1)	(1)	関心・専攻 B (1) / 関心・専攻 B (1) / 関心・専攻 B (1) / 関心・専攻 B (1)	(1)							
	関心・専攻 C (1) / 関心・専攻 C (1) / 関心・専攻 C (1) / 関心・専攻 C (1)	(1)	関心・専攻 C (1) / 関心・専攻 C (1) / 関心・専攻 C (1) / 関心・専攻 C (1)	(1)							
	関心・専攻 D (1) / 関心・専攻 D (1) / 関心・専攻 D (1) / 関心・専攻 D (1)	(1)	関心・専攻 D (1) / 関心・専攻 D (1) / 関心・専攻 D (1) / 関心・専攻 D (1)	(1)							
科目	アカデミック日本語 (1) / アカデミック日本語 (1) / アカデミック日本語 (1) / アカデミック日本語 (1)	(1)	アカデミック日本語 (1) / アカデミック日本語 (1) / アカデミック日本語 (1) / アカデミック日本語 (1)	(1)				8単位以上			
	関心・専攻 E (1) / 関心・専攻 E (1) / 関心・専攻 E (1) / 関心・専攻 E (1)	(1)	関心・専攻 E (1) / 関心・専攻 E (1) / 関心・専攻 E (1) / 関心・専攻 E (1)	(1)							
科目	日本の歴史 (2) / 日本の歴史Ⅱ (2) / 日本の文化Ⅰ (2) / 日本の文化Ⅱ (2)	(2)	日本の歴史 (2) / 日本の歴史Ⅱ (2) / 日本の文化Ⅰ (2) / 日本の文化Ⅱ (2)	(2)				8単位以上			
	日本の政治経済Ⅰ (2) / 日本の政治経済Ⅱ (2) / 一般日本事情Ⅰ (2) / 一般日本事情Ⅱ (2)	(2)	日本の政治経済Ⅰ (2) / 日本の政治経済Ⅱ (2) / 一般日本事情Ⅰ (2) / 一般日本事情Ⅱ (2)	(2)							

専門科目について（商学部の特徴）

- ① 4年間全員ゼミナールに所属
- ② 2年次から各コースに所属（企業経営コース・ファイナンスコース・会計コース）

【実践力育成科目】1人1プロジェクト

九州ビジネス科目と研修科目で構成されており、商学部の学生全員が、実践的な学びを学修できるように設計しています。卒業までに12単位以上修得しなければいけません。（キャリア演習（入門）、キャリア演習（実践）は全員履修です。）

【資格関連科目】1人1資格

1人1資格取得してもらうために設計している科目です。卒業までに4単位以上修得し、是非資格を取得して下さい。（別途資格の単位認定制度あり）

実践力育成科目	九州ビジネス科目	●キャリア演習（入門）	2	●キャリア演習（実践）	6	九州とインターネットビジネスⅠ (2)	経営実践演習 (4)	12単位以上
	九州ビジネス科目			九州企業事情 九州企業研究A 九州企業研究B	2 2 2	九州とインターネットビジネスⅡ (2) 九州と商業 (2) 九州とコンテンツ制作 (2) 九州企業と経営戦略 (2) 九州金融ビジネス (2) 九州とマーケティング (4)	経営実践発展演習 (4) 九州企業経営分析演習 (4) 国際ビジネス比較演習Ⅰ (2) 国際ビジネス比較演習Ⅱ (2) 国際ビジネス比較演習Ⅲ (2)	
研修科目				在外研修	4			
				アジアビジネス研修A	(2)	アジアビジネス研修B (2)	アジアビジネス研修C (2)	
資格関連科目		マーケティング実践演習A（販売士3級）	2	マーケティング実践演習B（販売士2級）	(4)			4単位以上
				ビジネス演習A（ビジネス能力検定2級）	(2)	ビジネス演習B（ビジネスコーチング）	中小企業診断士入門 (4)	
				ファイナンス演習A（証券外務員二種）	(4)	ファイナンス演習C（FP3級）	ファイナンス演習D（FP2級）	
				ファイナンス演習B（証券外務員一種）	(4)			
		情報特講Ⅰ 情報特講Ⅱ	2 2	情報処理演習A（MOS Word） 情報処理演習B（MOS Excel）	(4) (4)	情報処理演習C（MOS Access） eコマース演習（ネットショップ実務士検定）	情報技術基礎演習（マルチメディア検定）	
			商業概論	(2)	職業指導	(4)		

これらの科目をきちんと修得するためには、1年次の学びが非常に重要になります

授業科目の紹介【特別講義について】

特別講義は、専門科目です。

特別講義A（前学期・金1） 特別講義B（後期集中）

- ・演習科目のため、時間割以外での活動もごさいます。
- ・選考を実施いたしますので、初回講義に**必ず出席**をしてください。

※特別講義Bは、**特別講義Aを履修した学生のみ履修ができます。**

特別講義C（後学期・金2） 特別講義D（前学期・金2）

特別講義C・特別講義Dは、通常講義です。

詳細は、シラバスをご確認ください。

授業科目の紹介【情報特講 I・II】

情報特講 I・II は、“やる気”のある学生に応える応援プログラム対象科目です！！
国家資格である「ITパスポート」取得に向けた講義科目です。

商学部

経営・流通
学科

デジタル人材 育成プログラム

仮想と現実の両空間での垣根のない、幅広い活動が求められる「デジタル人材」を育成するため、成績優秀かつデジタル社会に興味・関心のある学生に対して、特別授業や検定試験合格に向けたサポートを行います。

- 最も基礎的な検定試験であるITパスポート（国家資格）の合格者輩出
- 成績優秀かつデジタル社会に興味・関心のある学生を対象に特別授業の開講



情報特講 I・II を履修すると…

1. 「ITパスポート」の**受講料が学部から補助**されます。
2. 「ITパスポート」を取得すると、**就職活動の際に大きな武器**になります。

受講希望者は、必ず初回授業に参加してください！！

社会調査士について

社会調査士とは・・・

インタビュー調査やアンケート調査の方法を学び、統計や世論調査の結果を批判的に検討するなど、社会調査の現場に必要な能力をもった「**社会調査の専門家**」のことで、商学部で開講されている以下の科目の単位を修得することで、資格を取得することが出来ます。

- マーケティングリサーチ論（2年前期）
- マーケティングリサーチ演習（2年前期）
- データ分析の基礎（2年前期）
- データ分析（3年前期）
- データ分析の応用（3年後期）
- 九州とマーケティング（3年前期）

注意

流通マーケティング学系の科目です。経営管理学系の学生で社会調査士関連科目を受講したい場合は、初回の授業で担当教員に受講の許可を得てください。

学生便覧P.108～110に該当する資格を取得した場合、卒業に必要な単位として認定される制度があります。

※履修規程第33条(学生便覧P.99)を確認！

大学在学中だけでなく、入学前に取得した資格も対象になります。

例)

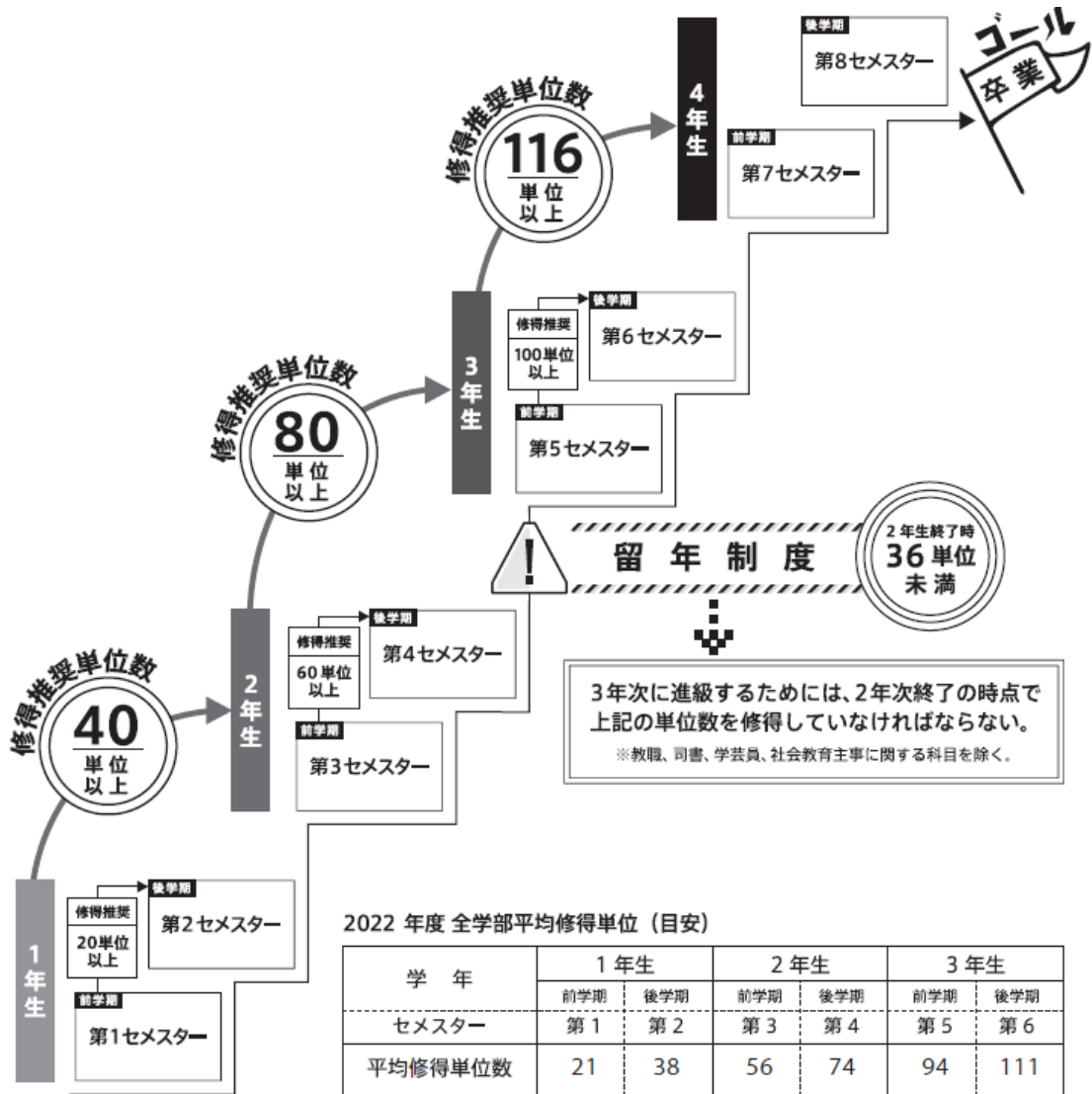
- 日商簿記2級・・・4単位
 - ビジネス能力検定ジョブパス試験1級・・・4単位
 - TOEIC560点以上・・・2単位
 - 中国語検定試験2級・・・2単位
- } 専門科目(資格関連科目)として認定
- } 外国語科目として認定

【申請時期】

6月中旬と12月初旬の年2回、申請できる時期があります。

詳細はK'sLife等で通知します。

卒業要件【修得推奨単位について】



左表を参考に、卒業までの**計画的**な単位修得を心掛けてください。

1年間を2学期制で実施することを「セメスター制」という。
1年間に2セメスター実施。

年間の履修制限単位数について

1年間で履修できる上限単位数

44単位

半期で履修できる上限単位数

28単位

※集中講義科目は履修上限には含まれません。

※2年次から、**GPAが3.0以上の学生は48単位の履修が可能です。**

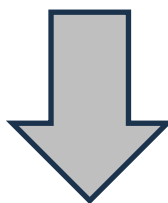
各年次ごとの要件



各要件をしっかりと理解し、計画的に履修登録を行いましょう。

卒業要件【履修制限について】

1 年次生修了時の修得単位数が20単位未満



2 年次生の配当科目が履修不可

≒商学部の専門科目の単位が修得しづらくなる



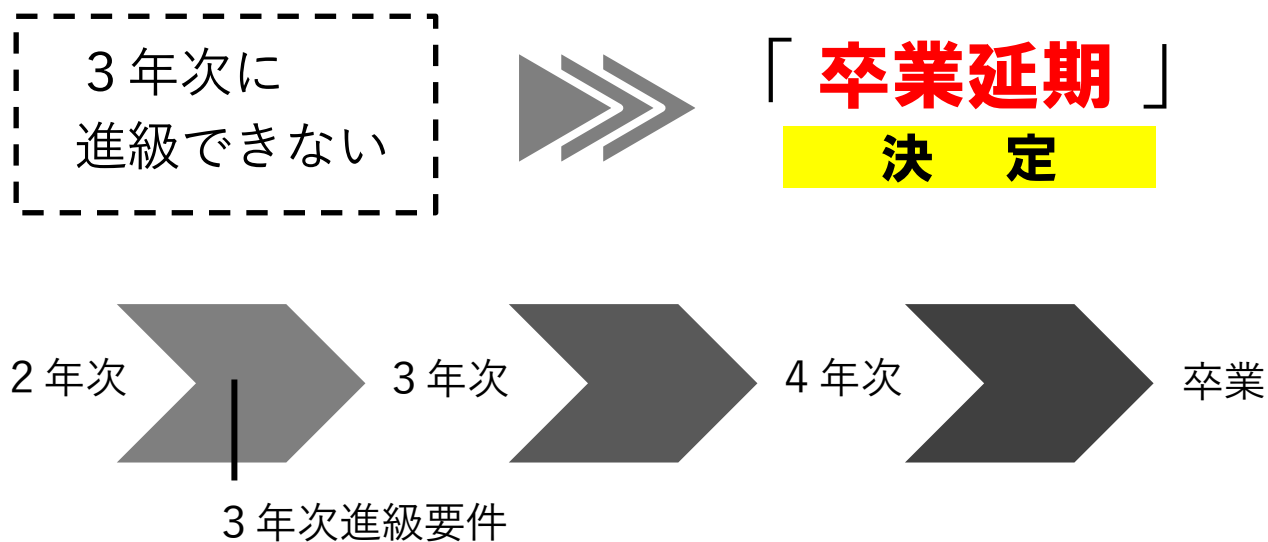
「卒業延期」になる確率アップ



卒業要件【履修制限について】

3年次進級要件

1年次及び2年次に配当されている授業科目を36単位以上修得していなければ、2年次のままとし、3年次に進級することができない。



本日の内容

大学とは

卒業するためには

履修登録の仕方（時間割作成）

大学生活を過ごす上で

授業時間割

配布している授業時間割表は3種類

① 「商学部 経営・流通学科 授業時間割表」 ⇨ 本日配布

② 「KSU基盤教育科目・教職・留学生（日本事情）科目」

③ 「KSU基盤教育科目（外国語科目・留学生の日本語）」

※ ②と③は全学共通

⇨ 入学式後(4/1)に配布済み

授業時間割【見方について】

クラス欄にクラス番号が記載されている科目は、クラス指定の科目です。
自分のクラス番号の授業を履修されているか確認すること。

→商学部時間割表の左下の表で確認して下さい。

(クラス分け表のゼミ教員が、1年間のクラス担任です)

全員履修科目は、事前に登録しています。

【1年次クラス分け表】

履修クラスは1年次の大学スタディスキル（前期）のクラスがもとになっています。

例：大学スタディスキルのクラスが [201]の場合 → 履修クラスは[001]（下2ケタが同じ）

以下の表から該当するクラス番号を確認してください。

【 経営管理学系 】				【 流通マーケティング学系 】			
ゼミ教員	曜日時限 ・クラス	ゼミ教員	曜日時限 ・クラス	ゼミ教員	曜日時限 ・クラス	ゼミ教員	曜日時限 ・クラス
安 熙卓	水3 ・ [201]	牟田 正人	月3 ・ [209]	岩永 洋平	火3 ・ [217]	土井 一生	火3 ・ [225]
浦野 倫平	水3 ・ [202]	根本 篤司	水3 ・ [210]	藤井 資子	金3 ・ [218]	西村 香織	火3 ・ [226]
間間 理	水3 ・ [203]	浅川 哲郎	月3 ・ [211]	朝日 亮太	火3 ・ [219]	文 言	火3 ・ [227]
原 康記	月3 ・ [204]	奥園 幸彦	月3 ・ [212]	魏 鍾振	金3 ・ [220]	菅野 禎盛	金3 ・ [228]
松尾 知也	月3 ・ [205]	田中 勝	水3 ・ [213]	草野 真樹	金3 ・ [221]	孫 宏傑	金3 ・ [229]
菊池 英貴	月3 ・ [206]	安 珠希	月3 ・ [214]	方 慧美	火3 ・ [222]	高木 昇	火3 ・ [230]
木下 耕二	水3 ・ [207]	魏 巍	月3 ・ [215]	侯 聡聡	火3 ・ [223]	平川 幹和子	金3 ・ [231]
船岡 健太	水3 ・ [208]	堺 貴晴	月3 ・ [216]	脇 夕希子	金3 ・ [224]		

授業時間割【見方について】

授業時間割には、期別(前期または後期)・授業科目・担当者・教室が記載されています。

履修対象・科目区分	⇒	学系全員履修【経営管理】
講義科目名	⇒	ファイナンス入門
クラスコードと担当者	⇒	[002]船岡
講義教室	⇒	S101
クラス番号 ※クラス分け表を参照	⇒	[009]～[016]

授業時間割【見方について】

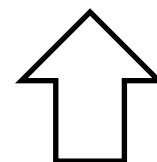
教室の見方

N101 … 1号館1階北側101教室
2E301… 2号館3階東側 301教室
42番 … 中央会館4階42番教室
パソコン教室1 … 中央会館4階 パソコン教室
パソコン演習室2 … 中央会館3階 パソコン演習室
0A教室3 … 1号館6階 0A教室

授業時間割を変更する場合

- ①授業追加
- ②受講者数等の理由で教室変更
- ③担当者変更等

※教務部HPに掲載



履修ガイド+K`sLife利用ガイドにも
記載されています。

授業時間割【英語クラスについて】

事前に履修登録されている外国語科目

- 「Reading & Writing I・II」
- 「Listening & Speaking I・II」
英語プレイスメントテスト結果によりクラス分け。

4/6(土)に登録されるため、**K' sLifeを確認**すること。

基礎教育科目の国語科目と数学科目について(1年次生)

4月2日(火)に実施した国語・数学プレイスメントテストの結果により、以下の科目が**履修登録されている場合**があります。
この場合は**必ず履修**し、単位を修得してください。

【国語科目】

- ・ 低得点層：「実用国語（文章力）」または「人文科学の世界」
- ・ 高得点層：「実践クロス講座（応用国語）」

※「実践クロス講座（応用国語）」は、夏休み集中講義で実施するため、年間履修上限単位数には含まない。

【数学科目】 ※文系学部のみ

- ・ 低得点層：「実用数学（計算力）」または
「実用数学（計算力）」 + 「リメディアル数学」

※「リメディアル数学」は補習授業のため、単位は認定されない。

基礎教育科目の【文理芸融合科目】について(1年次生)

基礎教育科目の中には【**文理芸融合科目**】という区分があります。
『**実践クロス講座**』や『**実践コラボ演習**』、『**教養講座**』などです。

内容は、**SDGs**や**ダイバーシティ**、**AI**や**警察**、さらには**囲碁**まで、
様々なジャンルを揃えています。

上記の内容も含め、基礎教育科目では幅広い教養を学べるように
設定されていますので、ぜひ興味のある科目を探してみてください。

授業時間割【事前に登録された科目について】

＜事前に履修登録されている基礎教育科目＞

- 「キャリア形成基礎論」（前期）
- 「大学スタディスキル」（前期）
- 「スポーツ科学演習」（前期もしくは後期のいずれか）

4/5（金）までに登録されるため、**K'sLifeを確認**すること。

※クラスの変更は原則できません。

AI・データサイエンス副専攻について

AI・データサイエンス副専攻について -学部横断型の学び-

- 1 社会において必要とされる、AI・データサイエンスに関する**基礎的な教養**を修得する。
- 2 本学に設置する分野から、横断的にAI・データサイエンスに関する様々な**知識・経験**を得る。
- 3 体系的な学修を通して、AI・データサイエンスの考え方を**理解・活用**することができる。

今後のためにぜひ受講してください。
※興味がある学生は学生便覧を確認してください。

履修登録

履修登録期間

4月6日(土) 10:00

- 4月8日(月) 23:55 まで

※ 前学期・後学期及び通年科目すべてこの期間に登録すること。

履修登録変更期間

前学期 4月 9日(火) 10:00 - 4月12日(金) 23:55まで

後学期 9月 9日(月) 10:00 - 9月20日(金) 23:55まで

※ 他学部・他学科科目の履修はこの期間に申請すること。

他学部・他学科科目の履修希望者はまず教務部窓口へ。



- 授業内容・教室の規模に応じて履修登録を制限している科目もある。
- 履修登録期間終了後は科目の追加登録はできません。

学籍情報の更新

1

menu > マイinfo > 学生情報をクリック



2

学籍詳細情報の「編集」をクリック



学生情報編集

学生情報を入力して、「登録」ボタンを押してください。
必須入力項目には、項目名の右側に必須マークが表示されています。
学籍詳細情報の郵便番号、住所、電話番号項目で、登録内容に変更のある場合は、画面右下の「変更届」を印刷し、
必要事項を記入して 教務課へ必ず 提出してください。
携帯E-mailアドレスを変更登録した場合、登録したアドレスあてに「登録メールアドレス確認」という件名のメールが届きます。

A screenshot of the '学生情報編集' (Student Information Edit) form. The user is identified as '学生 一郎 (ガクセイ イチロウ)'. The form contains the following fields:

学籍基本情報	
学籍番号	[Redacted]
在籍状況	在学中
学生氏名	学生 一郎
性別	男
在学形態	一般学生
学生区分	一般学生

At the bottom right, there are two buttons: '変更届印刷' (Print Change Form) and '登録' (Register), with the '登録' button highlighted in a red box.

3

変更が生じた情報を更新し、「登録」をクリック

注意点

- ①氏名等WEB上で更新できない項目に変更が生じた場合は教務課窓口に 変更届を提出してください。
教務課WEB>学籍に関するページ>本人・保証人の住所等変更について
- ②必ず**最新の電話番号・アドレス**に変更してください。

スケジュール

大学とは

卒業するためには

履修登録の仕方（時間割作成）

大学生活を過ごす上で

教職資格等

教職・学芸員・社会教育主事・司書等
資格取得が可能

《教職課程》

1年次後学期から履修開始

7月頃教職ガイダンス実施(1年次生対象)

《司書・学芸員・社会教育主事》

1年次前学期から履修開始

資格課程ガイダンス(司書・司書教諭・学芸員・社会教育主事)

希望者は以下時間帯に**必ず出席**すること。

4月5日(金) 17:30～ S201教室

日本学生支援機構奨学金

※高校時に申請を行い「採用候補者」となった学生が対象

商学部経営管理学系経営管理学科 1年生

日程:4月5日(金) 9:00~

場所:1号館1階 S201教室(1号館2階)

※なお、高校時に申請していない方で、日本学生支援機構奨学金の貸与を希望される方につきましては、この説明会ではなく、新規在学採用の説明会を別途開催します。掲示板等で日程・集合時間等を確認のうえ、出席してください。
ご不明な点については、学生部厚生課（1号館3階）にお尋ねください。

教科書購入Webサイト

Webサイト公開期間

4月3日(水) - 5月31日(金)

教科書受渡

受渡場所

3号館 8階 教科書受渡所

受渡期間

4月5日(金) - 4月26日(金)

※この日以降は1号館横 丸善売店で受け渡し



- 履修する科目のシラバスを確認すること
- 購入後の返品ができない場合があるため、履修登録が終了した後購入すること。

本日のスケジュール

4月3日（水）

- 13:00～14:00 履修登録説明会
24CB001～24CB070 パソコン教室1（中央会館4階）
24CB071～24CB140 パソコン教室2（中央会館4階）
24CB141～24CB210 パソコン教室3（中央会館4階）
24CB211以降 OA3（1号館3階）
- 15:00～17:00 大学スタディスキル（全員） S207（1号館2階）

詳細は、新入生オリエンテーション等日程表を確認！



Skill Up for MIRAI

あなたの未来に役立つ資格

ON CAMPUS
MERIT

学内受講のメリット

《受講メリット》

- ①国家・公的・民間の幅広い資格に対応
- ②九産大生用の特別価格 & カリキュラム
- ③学内受講による時間の有効活用
- ④充実したサポート

資格を取得することで
最大5万円をキャッシュバックする
《キャリア・アップ支援奨励金制度》
対象資格講座も多数開講！

※資格種別により支給額が異なります



九州産業大学キャリア支援センター LINE公式アカウント

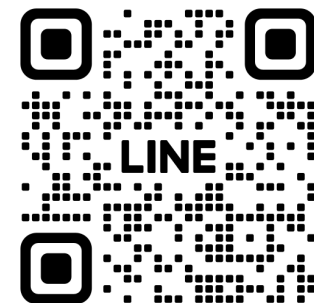
※必ず登録してください！！

就職支援行事の案内に加えて、
K'sLifeで流していない、細かな支援
サービスやイベントのご案内等を配信
しています！



ポイント

- ① 情報を逃さずゲット！
- ② 各種サービスに簡単アクセス！
- ③ 面接練習の予約ができる！
- ④ 通知OFFでもOK！



教務課からのお願い



Microsoft Teams

教務課から皆さんに大事なお知らせをすることがあります。
K'sLifeのほか、Teamsのチーム（商（24CB））を使用します。
モバイルアプリをダウンロードして、通知をオンに設定してください。

はじめに (Office365 にログインし Teams を表示)

Office365URL <https://portal.office.com/>

1 Microsoft サインイン

2 九州産業大学

3 Teams

4 アプリ

5 QRコードを取得します

上記 Office365 の URL にアクセスし、①本学のメールアドレスを入力し、次へをクリックします。
② K'sLife と同様のパスワードでサインイン後、③ Teams をクリックします。なお、④デスクトップアプリをダウンロードから、パソコン用アプリをインストール可能です。また、⑤の QR コードから Teams モバイルアプリをダウンロードできます。

教務課からのお願い

1. **電話**番号を登録してください！

九産大教務部：092-673-5906

この番号からの連絡は、大学からの大事な連絡です。
必ず電話に出るか、折り返しの連絡をしてください。

2. 学籍情報を**更新**してください

メールアドレス・電話番号が変わったら必ず更新してください。
住所変更等、K's Lifeで更新できない項目が変わったら、必ず教務課に届出をしてください。

3. わからないことは何でも**相談**してください

分からないことがあったら、まずは自分で調べてみてください。
調べても分からなければ、すぐ聞く、連絡する、相談するなどしてください。